

## 9月定例会の議案賛否一覧

9月定例会における各議員の賛否は次のとおりです。  
この他の議案においては、いずれも全員一致で可決・同意しました。

	片野 晶子	水野 千恵子	石原 正裕	笠原 泰輝	西本 彰	松林 省悟	中谷 寿充	伊東 昭次	谷村 稔	西田 光夫	沼津 隆司	山腰 恵一	渡辺 甚一	岩垣 和彦	中箴 博之	倉田 博之	松山 篤夫	上嶋 希代子	車戸 明良	水門 義昭	橋本 正彦	中田 清介	小井戸 真人
認第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
認第5号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○

※「○」は賛成、「●」は反対。水門議長は採決に加わりません。

## 議会閉会中の委員会活動

### 総務環境委員会

#### 【行政視察】

令和4年7月28日～30日

当委員会では、委員会の政策課題であるDXの推進、自然環境に配慮した先進的な環境モデルとなるような地域づくりに向けた環境政策、防災などについて調査研究を進めています。7月28日から30日にかけて、先進地を訪問し、高山市との比較や課題等を調査しました。

#### ■DXの推進について【千葉県市川市】

市川市では、令和2年4月に「市川市DX憲章」を策定され、「社会情勢や経済産業等が著しく変化する現代において、社会課題に柔軟に対応し多様化する住民ニーズに応えるきめ細かなサービスの提供を行うためには、自治体のDXの在り方にも変化が求められる。また、デジタル化を進めるだけでなく、業務の効率化を図り無駄を削って新たな価値を創造することを目指す」とされております。

高山市でも、DX推進計画を策定し取組を進めようとしており、委員会では、こうした市川市のDX推進の取り組みを参考に調査研究を進めていきます。

#### ■消防団地域防災力充実強化ビジョンについて【栃木県鹿沼市】

鹿沼市では、令和4年3月に消防団地域防災力充実強化ビジョンを策定されています。これは、地域防災の要である消防団員の現状は、少子高齢化の進展やなり手不足などの課題がある中、近年の災害は多様化・激甚化しており、求められる消防団活動の多様化など、消防団を取り巻く情勢は一層厳しさを増しており、新たなステージに対応した地域防災を構築する必要があるため策定されたものです。

高山市においても、消防団員の確保や団員の負担軽減、自然災害への対応などが課題と捉えており、鹿沼市の取組を今後の調査研究に活かしていきます。



#### ■環境配慮型トイレ現地視察【東京都江東区】

大規模な設置例として調査を行った豊洲にあるTHE BBQ BEACH in TOYOSU内の自己処理型トイレは、1日5,000回使用しても問題や悪臭について確認されなかったということであり、今後、当市の山岳観光におけるトイレ問題の解決や循環型社会の実例として継続的に調査研究を行っていきます。

#### ■武蔵野クリーンセンター現地視察【東京都武蔵野市】

見学経路や展示・内観はいずれも洗練され、これまでのごみ処理施設のイメージを払拭させる施設でした。市民が施設を身近に感じ、迷惑施設ではなく、憩いの場としての活用が行われていました。